

[中小企業基盤整備機構理事長賞]

## 現場向けハイスピード・高精度「EdgeOCR」



代表取締役  
露見 敏行 氏

株式会社ネフロック

〒145-0062 東京都大田区北千束3-35-5 Nefrock Lab Ookayama101

<https://www.nefrock.com/>

「EdgeOCR」は、製造や物流などの「現場」に最適化したハイスピード・高精度OCR（光学文字認識技術）。スマートフォンなどの端末上で処理が完結するため、読み取り速度0.1秒を実現した。英数字はもちろんバーコード、2次元コード（QRコード）、日本語や手書きの英数字も読み取ることができる。読み取りたい箇所の自動検出や特殊なフォントの認識など、現場の要望に合わせたカスタマイズも可能。

一般的なクラウド型OCRは、書類などをスキャンしてクラウドに送る事務用が主流で、手軽さやスピードを求める現場向きではなかった。「EdgeOCR」は、スマートフォンなど携帯端末という限られたスペック下で、速度と精度を高度に両立させ、現場向けOCRを実用化した。

用途は、目視・手入力のアナログな作業が行われている現場で、入力の効率化やエラーの削減、データの利活用などを見込む。中でも製造業・物流業・小売業などの流通業界に最適。「EdgeOCR」は、端末やソフトウェアに組み込めるため、ハンディターミナルメーカーやシステム会社にも提供できる。

OCR市場は国内で500億円を突破し、世界的にも成長が見込まれている。クラウド型事務用OCRはレッドオーシャン化しているが、現場用OCRはブルーオーシャン市場といえ、速度・精度・カスタマイズ性ととともに、ソフト・ハード企業も顧客対象になるというビジネスモデルを武器に市場の拡大を図っていく。

